



最終観覧日を迎える大勢の観覧客の注目を集める
双子のジャイアントパンダ、雌レイレイ＝1月25日、
東京・上野動物園

スイス・ダボスで1月に開かれた世界経済フォーラムでは、デンマーク自治領グリーンランドの獲得に意欲満々なトランプ米大統領に注目が集まつた。欧洲首脳らの懇願もあり、結局トランプ氏は軍事力ではなく外交で解決すると引き下がつた。

グリーンランドだけではない。関税発動、ベネズエラ奇襲、昨年のイラン空爆と、米国の力の行使に、世界は振り回されている。衰退国の老大統領の乱心との冷めた見方もあるが、もう一つの現実つまり米国の増大するパワーにも目を向けたい。ダボス・フォーラムでフランスの人工智能（A.I.）企業ミストラルA.I.のメンシュCEOは「今まででは欧洲は米国のA.I.植民地になる」と警鐘を鳴らした。現在欧洲はデジタルサービスの8割を米国から輸入しているが、数年でそれは95%になる。

「もし米政府の指示で巨大テック企業が欧洲へのサービスを止めたら、産業が止まる。防衛もマヒし欧洲の抑止力は無力化する」と言うのだ。米巨大テックは情報の流通も握るので思想工作も可能だ。扇動や偽情報があふれさせ、民主主義を破壊できる。米国はハイ



トランプ氏を止める時

テクで欧洲の産業、防衛、情報の3分野を握った。「技術で隸属させるのが米国の最大の狙いだ」とメンシュ氏は分析する。ともに民主主義の同盟国同士だから、米国が西欧へのデジタルサービスを停止する事態は想定外だ。だがグリーンランド獲得のためには軍事衝突も辞さない。

欧洲が保有する米国債の大量売却で対抗すれば、その結果国債の利回り高騰、住宅や車のローンの金利上昇、そして米国民の不満爆発という悪夢が現実が、数年でそれは95%になる。

いと違うトランプ氏だ。デジタル封鎖も夢物語ではない。メンシュ氏は「A.I.主権」を掲げ欧洲独自のA.I.を提唱する。必要な電力、人材、資金を擁する欧洲に勝機はあると見る。

トランプ旋風に押される欧洲だが、最近一矢も報いた。米国のグリーンランド獲得に反対す

る欧洲の主要国に対して、トランプ氏は追加関税発動を発表したが、米経済への打撃を理由に撤回した。

欧洲が保有する米国債の大量売却で対抗すれば、その結果国債の利回り高騰、住宅や車のローンの金利上昇、そして米国民の不満爆発という悪夢が現実が、数年でそれは95%になる。

なる。その恐怖にトランプ氏は負けた、と分析されている。欧洲各国は外国で所有される米国債の3分の1を持つ。デンマークの年金基金は「米国はもはや信用できない」との理由で、米国債を一部売却し、さらに売却額を増やす構えを見せた。国防費を1・6倍にすると宣言するなどトランプ積極財政は国債発行の増額を見込み、利回りはただでさえ上昇する。これに欧洲勢が売却で追い打ちをかけると米国は耐えられない。

核戦力、通貨ドルに加えて米国はA.I.でも世界制覇を実現した。だが果敢な挑戦も始まった。カナダのカーニー首相はダボスで中堅国連帶を唱えた。これも米国への対抗の意思表明だ。日本も国益を重視し、トランプ氏に異論を伝える時だ。

（共同通信客員論説委員
杉田弘毅）

04 特集 隆祥館書店社長 二村知子

ゲーム
エンジニアの
行方

失われていく書店という風景 「本を文化の真ん中」に置くために必要なこと

09 よんななエコノミー 森下晶美

名もなき文化財を残す —旧商家の観光利用—

03 風向計
トランプ氏を止める時

10 本郷和人 歴史の舞台をゆく
第68回
謙信がこだわった理由
～上越その3

12 経済双眼鏡
総選挙と財界
意外に不人気の高市首相

表紙イラスト「sea in february」 関口郁海（せきぐちいくみ）

1999年12月生まれ。2023年多摩美術大学グラフィックデザイン学科

卒業。上月財団による第20回（23年度）「クリエイター育成事業」

認定者。2月の透き通るような空気を表現した。

<https://www.instagram.com/ikumiming/>

13 平井理央のNEWS箸休め
チョコレートの香りに包まれて

14 口福の源 鬼頭弥生
アクリルアミドと向き合う

15 中カツ！通信 野村義樹
中国家具業界で光る
源氏木語

16 くらし2026
びっくり箱に心当たりは？
緑内障は運転のリスク
自覚できない視野異常

18 グリーン&ブルー 佐々木ひろこ
豊かな海が戻るために

19 今週の動き・ART探訪

本誌へのご意見、ご感想がございましたら、
araki.masato@kyodonews.jp
編集長の荒木正人までお寄せください。

03 (6252)6046



芥川賞作家の目取真俊さんらを招いたトークイベント

流通の遅滞が奪う書店の信頼

小さな書店が苦境に立たされている最大の要因の一つが、本の流通の問題です。特に深刻なのが、お客さまから受けた注文品の到着の遅さです。現在、出版社が、取次事業を手がけるトーハン、日本出版販売（日販）に本を搬入してから、私どもの書店に届くまで、1週間～10日かかることが珍しくありません

「本屋」は、次々と姿を消してお
り、中小規模の経営が多く、生
き残りは容易ではありません。
出版科学研究所によると、紙
の書籍と雑誌の推定の販売金額
は、ピークだった1996年の
2兆6564億円から減少が続
いています。
このような右肩下がりの状況
の中、「リアル書店の閉店」→「ネ
ット通販で購入」→「リアル書
店の売上高減少」→「ネット通
販で購入」…という、悪循環が
進んでいます。

ん。本を買っていたら、お客さまとの信頼関係で成り立つ小さな書店にとって、「早く届ける」ことは生命線です。しかし、「存じのよう、米Amazon（アマゾン）など多くのインターネット小売業者のシステム（有料）では、消費者がスマートフォンで「ポチリ」と操作すれば、翌日には自宅などに注文した本が配達されます。注文から翌日配達が当たり前になっている今、お客様に10日間も待たせる状況では、どうし

以前、私はドイツの出版業界を視察しました。ドイツでは、その日の午後6時までに書店が注文を受けた本は、翌朝の開店前に届く、「即納態勢」が整っています。本の取次業者は無料で、かつ迅速に届けることを使命としており、その結果、書店がアマゾンよりも早く本をお客さままで

ル）の「隆祥館書店」を経営する二村知子さんは「本は文化であり、民主主義の基盤を支えるものです。欧洲社会のように、『文化の真ん中に本が置かれている』そのような理念を実現させれる、業界の改善や政府の取り組みを要望したい」と主張する。

二村さんに、地域の書店が置かれている現状とともに、どのような打開策が求められるのかを解説してもらった。現場からの報告である。（編集制作部）

ゲームチェンジの 行方

失われていく書店という風景 「本を文化の真ん中」に 置くために必要なこと



隆祥館書店社長 二村知子

ふたむら・ともこ 1960年大阪府生まれ。井村雅代コーチ(当時)に師事し、シンクロナイズドスイミング(現アーティスティックスイミング)を始め、現役時代はチーム競技で2年連続日本第1位、日本代表として2年連続世界第3位に。現役引退後、隆祥館書店に入社。2011年から「作家と読者の集い」と称したトークイベントを開催。2016年からは「ママと赤ちゃんのための集い場」を毎月開き、19年4月からは、宝上真弓先生と子育てに悩む親御さんのために絵本選書のサービス、20年6月より、お客様からのリクエストを受け1万円選書のサービスを始めた。

以前、私はドイツの出版業界を視察しました。ドイツでは、その日の午後6時までに書店が注文を受けた本は、翌朝の開店前に届く、即納態勢が整っています。本の取次業者は無料で、かつ迅速に届けることを使命としており、その結果、書店がアマゾンよりも早く本をお客さままで届けることができます。

る」ことは生命線です。
しかし、「存じのよう」に、米Amazon（アマゾン）など多くのインターネット小売業者のシステム（有料）では、消費者がスマートフォンで「ポチリ」と操作すれば、翌日には自宅などに注文した本が配送されます。注文から翌日配送が当たり前になっている今、お客様に10日間も待たせる状況では、どうしても小さな書店への信頼が揺らいでしまうと言わざるを得ません。

から今年で77年を迎えます。私が書店を手伝い始めた約30年前、日本全国には約2万6千店の書店が存在していました。現在、日本図書普及（株）の

に提供できる環境が成り立つて
いました。

これに対し、日本では至便として「ブックライナー」が用意されていますが、ドイツと違つて経費がかかるのです。「ブックライナー」を活用した場合、書店側の取り分からざるに7%の手数料が引かれます。利益率が2割を切る、多くの小さな書店にとって、この手数料は実質的な値上げであり、経営上の死活問題といえます。

「ランク配本」という構造的な不公平

日本独自の流通問題として、聞き慣れない言葉かもしれませ
んが「ランク配本」の存在があります。書店の規模によって、取次業者から配本の数が決まる
という仕組みです。大型店には何百冊も届けられる一方、小さな書店には1冊も配本されない
ことがあります。

制度（再販制度）」があるにもかかわらず、学校の採用品の分野によつては、値下げを前提とした見積書を提出させれるケースも起きています。その値引き率にしても、大手チェーン書店や、既得権益のある（学校や図書館への販路を持つ）中小書店などは大きく、私どものような街の書店はどうて、太刀打ちができません。これでは、学校や図書館への販売に際し、同じ土俵に立つことですらできません。

対照的に、東京都黒区では行政の主導によつて、地域の書店が半に学校や図書館へ納入で仕組みが整えられていました。福島県の白河市立図書館も、地元の書店からの公平納入が実現しています。こ



JR佐賀駅構内にオープンした「佐賀之書店」で、訪れた人にあいさつする今村翔吾さん(中央)=2023年12月

再販制度は文化を支える土台

こ大阪市でも
図書館だけで
訴えたいです。

せめて学校や
も地域書店が参
が必要だと強く

再販制度は文化を支える土台
先ほども触れましたが、再販制度は、出版社が定めた価格で、書店が本を販売することを認め
る制度です。1953年に独占禁止法の特例として導入されま
した。本は知識と文化の基盤で
あり、一般の商品とは異なる特
性を持つていて理解されてい
るからです。

直木賞作家
2023年、
「佐賀」之書店
か、大阪府等
でも本屋を今
そんな今村
をなくした
する」と指
版事業など
角川春樹さ

ですので、過度な価格競争は、良質だが売れにくい本や、専門書を書籍市場から排除し、出版の多様性を損なつてしまいま

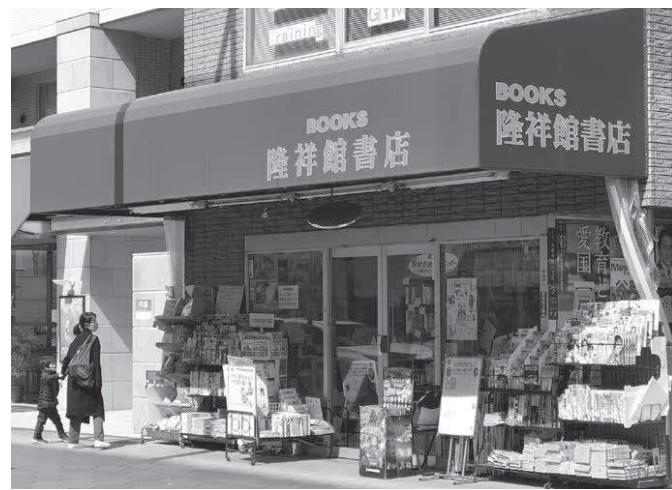
も同じ価格で組みは、日本で不可欠だ」とす。

す。また、小さな書店が街から消えれば、地域による文化格差も拡大することにつながります。

大型店より
運営している
価まで自由に
ば、生き残る

実際、再販制度を撤廃したイギリスでは、激しい値引き競争の結果、小規模書店が大量に閉

再販制度は、最後の命綱で不可欠である。



隆祥館書店の店頭

本屋が担う民主主義の基盤

隆祥館書店では2011年から、「伝えなければならない本」のイベントを続けています。原発・環境問題・事件や事故の当事者の声など、時間をかけて検証された情報を、本を通じて読者と共に共有する場です。

デマやフェイクニュースがある時代において、編集とアクションチェックを経た書籍は、民主主義を支える重要なメディアです。



ノンフィクション分野で売り上げベストテン(2025年7~12月)などの棚と二村さん

アです。本屋が街から消え、読書の機会が減ることは、社会全体が判断力を失うことにつながりかねません。これから必要なことは、出版社・取次・書店が立場を超えて連携し、行政を巻き込みながら「本は文化である」という共通認識を社会に根付かせることです。ドイツやフランスのように、日本を文化として守る覚悟が、日本にも求められています。経済



書店関係者との車座対話に出席する斎藤元経産相(左から5人目)ら=2024年6月、東京都内(代表撮影)

産業省も2024年、全国で減少する書店の振興に、専門的に取り組む省内横断チームを設置し、当時の斎藤健経営者が、書店経営者らと車座対話などを行い、少しずつ動き始めています。

約13坪の小さな書店である隆祥館書店は、これからも地域に根ざし、「本を文化の真ん中」に置く営みを続けていきたいと考えています。本屋がそこにあるという当たり前を守ることは、社会の未来を守ることでもあります。

そのため、再販制度を守り、流通と制度のゆがみを正す努力を続けていきたいと思

います。なお、隆祥館書店の歴史については『13坪の本屋の奇跡』、そしてつながる隆祥館書店の70年』(木村元彦)2019年、ころから株式会社)があり、興味のある方はご一読願います。



伊万里市に残る旧商家の建物=筆者撮影

よんななエコノミー

名もなき文化財を残す
—旧商家の観光利用—

近年、古民家と呼ばれる個人住宅に歴史的価値を見いだし、ホテルやカフェなどに利用する事例が増えている。佐賀県伊万里市でも旧商家の建物をホテルに再生しようというプロジェクトが始まっています。先日、視察させていただきました。

政府の観光政策では高付加価値化を進める一環として「歴史資源の活用」を考えている。伊万里市でも政府の事業費などを利用しながら、江戸期から残る商家の建物を1棟貸しのホテルに改裝し、焼き物とその歴史をテーマに観光で集客しようという試みだ。

伊万里市は焼き物で知られるが、実は陶芸そのものよりも有田や大川内山などで作られた磁器を国内外に出荷する積み出し港として栄えた町で、現在も市街地には旧商家である白壁土蔵の建物が数多く残っています。明治期以降、鉄道などの発達により積み出し港としての役割を失い、商家であった建物の多く

は骨董品としてはそれなりに価値



伊万里市に残る旧商家の建物=筆者撮影

は近年では普通の住宅として使われていた。

そのうちの何軒かを拝見して驚いたのは、磁器を保管した屋根裏倉庫や商人たちが滞在した部屋など建物のつくりの面白さ

があるのではないだ

ろうか。

こうした建物の所有者のほとんどは、現在ここには住んでいない。寒さや段差など古民家特有の使い勝手の悪さや自身の仕事などが理由のようだが、皆が口を揃えて言っていたのが、個人の維持管理は限界で

このタイミングで利用できなければ家財も含め建物はもう壊すしかない、ということだ。

土地の歴史を物語るとはいえ寺院や大名屋敷ほどの歴史はなく、あくまで民家であるため行政がすべてを保護していくことは困難で、維持管理は所有者にまで何とか残ってきたものの放つ大きくのしかかる。伊万里市の歴史を伝える名もなき文化財としてはあるが、博物館に展示するほどの歴史的価値はないもの

はもちろん、明治期からの器や生活用品など膨大な数の家財道具が残されていることだ。素人目ではあるが、博物館に展示する

かりだが、伊万里市の観光振興

(東洋大学国際観光学部教授 森下晶美)



上杉家はやがて現在の山形県米沢市に所領を移しましたが、家宰の直江兼続は商品としての青苧を新しい領地に持ち込み、山形県産の青苧は良質であるとの評判を得るまでになりました。青苧自体はどこにでも自生する強い植物ですので、決め手となるのはそれをどう扱うか、という技術なのでしょうね。謙信の時代も、青苧そのものを直江津から船で運び出したのではなく、越後国内で良い織物に仕立て上げ、それを京都などの消費地に持ち込んでいたのではな
いでしょうか。

史料が乏しいので、謙信の経済政

で、「謙信が亡くなつたとき、上
藏には金銀がたつぶり蓄えられ
ます。一つは大雑把な言い
り出されるのは、次代の景勝期
から)だけではなく、直江
の日本海交易が大きな利益を生
じたに違ひない。その時の主要
易品が、青苧、ということなの
よう。

もう一つは、謙信の積極的な軍事
です。謙信は毎年、あるいは関
、あるいは信濃(川中島)へと
的な戦いに出陣していました。
しかも「謙信は義の武将」と評
されるように、この軍事活動で
彼は、他国を侵略しなかつたの
です。まあ、これはあくまで後
付けの評価で、関東の北条も川
中島の武田も手ごわく、領地を
獲得できなかつたのだ、と考え
る方が自然だと思います。実際



上杉謙信の銅像＝新潟県上越市の北陸新幹線上越妙高駅前



ほんごう・かずと 1960年東京都生まれ。東京大学史料編纂所教授。東京大学・同大学院で石井進氏・五味文彦氏に師事し日本中世史を学ぶ。2012年のNHK大河ドラマ「平清盛」のほか、アニメ・漫画の時代考証にも携わっている。

本郷和人 歴史の舞台をゆく

第68回 謙信がこだわった理由～上越その3

青苧をどこ存じですか？ あおぞ
と読みます。訓で読むと「苧」も「苧」も「からむし」。イラクサ科
ラムシ属の多年草。織物の原料と
て、古くから利用されてきた植物
す。繁殖力が強く、地下茎を伸ばす。
て群落を作ります。刈り取つても
地下茎が残つていれば再び生えて
て、2メートルほどに成長します。

10

茎から取れる繊維は丈夫で美しいのが特徴です。麻に比べて細くて柔らかい繊維なので、上質な布が織れる、とされていました。鎌倉時代には畑で栽培されるようになり、2メートルほどに育ったものを刈り取り、蒸して繊維を取り出しました。この工程は「おひ引き」といい、手間のかかるものでした。ですがその結果として織られた着物は、麻のような仕上がりで、高価なものとされていました。

安価で大量生産可能な綿や、化学

卷之三

上杉謙信の父である長尾為景の時代、京都の公家・三条西実隆（内大臣。学者・教養人として知られる）は、青苧（青苧座）を商人が結成した「青苧座」を取り仕切り、「青苧座年貢」といふロイヤルティーを受け取つていて、た（『実隆公記』に詳しい）。

卷之三



カラムシを栽培する畑=2020年 新潟県妙高市

に晩年の彼は北陸に出兵し、しつか
り領地を増やしていましたから。
とりえず「義の武将」かどうか
はさておいて、問題は家臣（越後国
内の領主たち）です。かりに謙信が
素晴らしい人格を有していて他国に
領地を欲しなかつたとしても、実際
に戦場に駆り出される家臣たちが働
かなければ、軍事は成り立ちません。め
ずら領地の分け前あかに与れないなら、「聖
人ならざる」家臣たちは、何を楽し
う

に戦つたのか？ ぼくは直江津が
み出した「交易の利潤」が皆に配
され、それが上杉軍の軍事行動を
えていたのだと想定しています。
からこそ謙信は、越後中央の現在を
新潟市に移る（越後全体の統治に
、新潟の方が絶対に効率的）こと
く、金の卵を産む直江津を守るた
にわたって本拠としたのでしょ

ひらい・りお 1982年東京生まれ。2005年、慶應義塾大学法学部卒業後、フジテレビ入社。スポーツニュース番組「さるると！」のキャスターを務め、オリンピックをはじめ国際大会の現地中継などに携わる。13年フリーに転身。ニュースキャスター、スポーツジャーナリスト、女優、ラジオパーソナリティ、司会者、エッセイスト、フォトグラファーとして活動中。

た。 覚て 深く向き合うこともなかつた。
だが改めて目を通すと、そこに 書かれていた回答は、現在の自分の働き方と驚くほど重なつていた。
新しい企画を考える「着想」。
困難な局面でも前を向こうとする「ポジティブ」。環境の変化に応じた。

全く別のフィールドで、その積み重ねが不思議なほど生きている。発信力、言語化力、人と人をつなぐ感覚。10年前に受けっていた助言と、フリー転向後の経験が今になつて一本の線で結ばれつてゐるのではないかとひそかに思つてゐる。

ればすべてが現在につながっていくものなのかもしれない。もちろん、全てが勘違いの可能性もあるけど(笑)。チョコレートの香りに包まれながら、私は静かに過去の自分と答え合わせをしている。そして今日もまた、次の成長に向けて、1歩を重ねていく。Happy Valentine!

チョコレートの香りに包まれて

バレンタインを前に私が関わるチョコレートの現場は1年で最も慌ただしい季節を迎える。発注、在庫管理、ポップアップストア（期間限定店）準備、広報対応。やるべきことは山積みだが、不思議と心は前向きだ。忙しさの中でも、やりがいを感じ、楽しいと心から思う瞬間がある。

そんな折、10年前に受けたストレングスファインダーという、自分の業務適性が分かるといわれる診断の結果を、久しぶりに見返した。当時は、いわゆる性格診断の一種として受け止め、正直などこ

約束を守ろうとする「責任感」。
そして、より良い形を追求し続ける「最上志向」。
局アナウンサーからフリーへ転向した当初、「個性を打ち出さなければ」という現実に直面した。
組織に守られていた頃とは違い、自分という存在そのもので勝負をしていく世界。何が自分らしさなのか分からず、もがき、試し、失敗も重ねた。
今思えば、あの時期はすべて「成長痛」だったのかもしれない。痛みと不安を伴いながらも、自分の輪郭を少しずつはつきりさせていく過程だった。

A black and white illustration featuring a variety of chocolate items. It includes several rectangular bars of different types of chocolate (milk, dark, white), some broken to show their interior. There are also several round chocolates with a crisscross pattern on top, some whole and some sliced in half to reveal the inside. Scattered throughout are coffee beans and small chocolate truffles. The word "CHOCOLATE" is written in a large, bold, serif font in the center of the illustration.



経済3団体の新年祝賀会で挨拶する高市首相(奥中央)=1月6日、東京都千代田区

働いて、働いてまいります。昨年10月の自民党総裁就任時にこう発言した高市早苗首相がわずか3ヶ月後の先日、衆議院の解散を宣言した。年末に明らかになった政治資金金疑惑や、旧統一教会との密接な関係、さらには台湾有事絡みの国会答弁を機に深刻化する中国との外交関係などが国会で厳しい追求を受けて立ち往生する前の支持率の高いうち驚いたのは世論から指弾された裏金議員を公認医師とし

たばかりか、「争点つぶし」のためか野党の打ち出した「食料品への消費税率ゼロ」を「検討を加速する」と決断したこと。5兆円規模の財源を要する「責任ある財政」とは真逆、詳細の説明はない。

先の選挙で「みそぎ」はなんだとの身勝手な判断。責任感のなさにはほとほとあきれてしまう。説得力に欠けるため「わがまま解散」「自己チェック」などの声が飛び交っている。

經濟雙眼鏡

人気は若者に絶大だが投票率の高い高齢者層はそうでもない。高市首相の圧勝か、とも接戦区では創価学会の山盤票に歯が立たずボロ負け。1月上旬、都内のホテルで開かれた経団連など経済団体、いわゆる財界の新年祝賀パーティーを覗いてきた。会直後に首相が登場。「大袈裟かつ戦略的な投資を進めて、本の供給構造を強化」「成のスイッチを片っ端から押しましょう」と力説。最後は「皆に成るべく、一歩前進

興味深いのは例年飛び出
る選挙での「実弾」などがあ
る頭の「格別の『協力』」に加え
て、ここ数年言及されることが多
かった「大幅賃上げ」の要因が
がなかつたこと。中国関連
発言も当然のように封印さ
れた。

茨城大學名譽教授

古賀純一郎

中力ツ!通信

野村義樹（のむら・よしき）中華圏歴22年目。妻、娘2人と上海在住。現地のビジネスや生活をメルマガ「中カツ！通信」にて配信中。

格安のホットドッグやソフトクリームがあり、家具を見るだけで買わなくても楽しむ時間を使わせるイケアは「いつか家を買つたらこんな暮らしを」と「憧れの西洋風ライフスタイル」の象徴でもあり、週末のデートスポットだった時代もある。

ところが、消費者の好みの多様化やオンライン販売の主流化の流れが強まり、実店舗での体験を重視するイケアの戦略は、中国市場に合わなくなってきた。

また中国の設計・製造・物流の高度化により、地場のブランドが品質と価格、

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす」

中国家具業界で光る 源氏木語



源氏木語の店舗=上海市内、1月、筆者撮影



朱華を極めた存在も時代とともに移り変わっていく。家具雑貨のグローバル企業—KEA（イケア）は中国では「宜家」と呼ばれ、1998年に中国進出してから20年間、新築ブームとともに成長してきました。

配送・設置までを含め、中国市場に適した競争力を高めていく中で、相対的にイケアの大型店は競争力を失ってしまったのだ。

イケアは日本でも家具・日用品販売大手の二トリという圧倒的な強者がおり赤字状態で、新宿店、原宿店を閉めた。その二トリも中国市場では106店までつがっている。

だけではなく全国で約1500店舗も展開し、この不動産不況下で売り上げを約195億円まで伸ばし、中国イケアの売り上げ約120億円と差を広げている。

源氏木語のオンライン店舗は、ほとんどが加盟店であるものの、全地域、全チャネルで同一価格・同一サービス（無料

景気の低迷期は、市場のルールや、消費者のニーズが変わる時でもあり、新しいビジネスの種が芽吹くタイミングでもある。

今も、どこかの街角で、10年後に注目を浴びる新たなブランドが、静かに店舗数を増やしているかもしれない。

こうふくの源 食



農学博士
鬼頭弥生
きとう・やよい
愛知県出身。京都大学大学院
農学研究科修了。2019年から
同研究科講師。消費者行動、
リスク認知などを研究。

アクリルアミドと向巻毛介

美味しい食事に欠かせない焼き色だが、焦がし過ぎは避けるべきだと聞いたことがある。方も多いのではないだろうか。

その理由は、食材中の特定の成分（アミノ酸の一種であるアスパラギン）と、糖の一種である還元糖（）の120度以上の加熱調理により、「アクリルアミド」と呼ばれる有機化合物が生成されると考えられているのである。

このアクリルアミドは、国際がん研究機関によって、ヒトに対するて恐らく発がん性があるとしている。アクリルアミドは、炭水化物を多く含む食材を、加熱温度が120度以上になるような、焼く、揚げる、炒めるといった調理をすることで生成される。

その後は国際レベルでリスク評価が行われ、対応が検討されたほか、各国で食品中のアクリルアミド含有量の調査・対策が進められることになった。ただし、食品中のアクリルアミドに対し規制を設けたり、献立を変えるように指導したりする国・地域はごく限られて いる。

日本では、リスク評価が行わ

国際レベルでも、最終的な加工食品中のアクリルアミドを低減するため、生産から流通・貯蔵・製造・加工に至る各段階で実施すべきことが示されている。加工段階での焼き過ぎや焦がし過ぎを避ける以外にも、加工食品の原料となるジャガイモの貯蔵上の注意(ジャガイモを低温貯蔵すると還元

ルアミド濃度
となつたといふ
われわれ消
とは、炒め調理
使うジャガイモ
することや、
に水にさらす
し過ぎを避け
水省による消費
り)。ただし、食
からは、十分な
ある。安全性や
なうことなく、
に向き合いたい

よさそうだけど、
もう3分焼きたい…

食中毒予防を意識して、
筆者は「いいい
焼きすぎる」

頗る増える)やアスララキンや還元糖の濃度の低い原材料の生産など、さまざま面での対応が示されている。それらを受けた事業者の取り組みは、実はわれわれの知らないところで確実に進められてきた。少し前のデータになるが、07年度と13年度にボテトチップス製品について行われた農林水産省の調査によれば、アクリリアルミド濃度の高い

緑内障は、視神経が傷んで視野が次第に欠ける病気だ。進行

きないという。
一方で、有志

は10%を超えていた

日本でも後天性の失明原因の1

内障学会が2000～01年に岐阜県多治見市で行った疫学調査「多

か。なぜ本人には分からぬのか。
この病気に詳しい西葛西・井上
根斗病院（東京）の園公吉院則

車、歩行者などが急に視野に現れてくる。逆に、突然消えてしまうこともある。標識に従って運転するのが難しかったり、周囲の車の走りにより乗車、降車、はまることもある。

くらし 2026

びっくり箱に心当たりは? 緑内障は運転のリスク 自覚できない視野異常

車を運転中にハッとするような危ない思いをしたら、見え方に問題があるのかもしれない。緑内障になると自覚がないまま視野に見えない領域ができるている恐れがあるからだ。タクシー運転手を調べたところ、16%に視野異常が疑われたとの研究結果を順天堂大などが報告した。専門家は、早期受診の大切さを訴えている。

か。なぜ本人には分からぬのか。
この病氣に詳しい西葛西・井上
眼科病院（東京）の國松志保副
院長によると、緑内障の解説冊
子などで、視界の一部を黒く塗っ
ているものがあるが、それは間違
いだという。「黒く見えていない
から自分は大丈夫だと思われが
ちなのが問題。視野に見えない
領域ができると、そこはただ消え
てしまうだけ。見えていないもの
は自覚のしようがないんです」と
注意を促す。

これまでの研究では、緑内障
車の流れより速く、あるいは遅く
転するのが難しかったり、周囲の
なつたり…。自分がどこを走って
いるか分からなくなつて混乱する
ケースもある。

こうした項目に一つでも該当す
れば、視野が欠けている可能性
があり、すぐに眼科を受診すべき
だという。

順天堂大の友岡清秀客員准教
授（公衆衛生学）と近畿大、國
松さんらの研究チームは、このび
つくり箱現象の自己申告と、近

位を占めている。眼圧が高いこと
が原因で起きることは知られてい
るが、そうでない症例も多く、よ
ほど気をつけても症状を自覚で
ど有病率も高まり、70歳以上で
治見スタイル」では、40歳以上
の20人に1人に当たる5%が緑内障
だと判明した。年齢が高いほ

ないと回答したという。
症状に気づくきっかけになるのが運転中の「びっくり箱現象」だ。視野にあるはずの信号や標識、

共同研究を実施した。発見に有効かどうかを検証するクロックチャートは、一眼ずつの視野異常を自分で簡便に調べ

大医学部眼科学教室の松本長太教授（当時）が開発した。チャートを広げて真上から一点を見つめながらチャートをぐるりと回転させる。盲点でない位置に描かれたテントウムシやチョウなど四つの虫のイラストが突然消える角度があれば、視野の欠損が疑われる。簡易検査なので、当時はまったく眼科を受診してきちんと検査、診断を受ける必要がある。

は、過去5年間にびっくり箱現象を経験していた。両方に該当する人は、いずれにも該当しなかつた人に比べて、交通事故を起すリスクが22%高まっていた。

タクシー運転手は通常、両眼、一眼でどのぐらい見えるかという視力検査しか受けていない。日本の普通免許は、視力が両眼で0.7以上、かつ一眼でそれぞれ0.3以上あれば取得可能で、こちらも視野の異常の有無は問われな

たない71人だったが、そのうち14人は新たに緑内障と診断された。視野異常の疑いを指摘されても、自覚症状の乏しい多くの人が眼科を受診しないという課題が浮き彫りになつた形だ。

うした患者には、視野欠損の領域を見えなくした街の映像を流してシミュレーターを運転しても、運転時の見え方の“欠け”を自覚してもらう。漫然と前を見ているだけでは欠けてしまう方向に意識的に目を向けるようになり、夜間や夕暮れ時の運転を控えたりするなど、安全のための心がけを促す。

その結果、診断後に追跡した100人では、27人が運転をやめた。

友岡さんから研究テーマには東京都内に本社を置く大手タクシー会社の協力を得て、在籍するタクシー運転手1200人余りを対象に質問票への回答とクロックチャートによる簡易検査の結果を分析。さらに、実際に起こした交通事故との関連も検討した。その結果、対象者の16%に当たる195人がクロックチャートによ

質問票とクロックチャートによるチェックを組み合わせて調べる方法が、自覚症状がない視野異常の人を早期に見つけるのに有効であることが示されたとしている。

研究チームは、同じ会社に勤める運転手以外の従業員も含め、クロックチャートで視野異常が疑われた326人に眼科受診を勧められた。

「運転外来では、患者の視野の中のどこに見えない領域があるのかを精査する。その中で、運転シミュレーターを操作してもらいつつ、信号や標識が見えていなかつたですねと指摘すると「先生は（みんなは）見えているのです」と強調した。

な事故は起きていないという。
國松さんは「診断を受け、見
えない領域があることを理解して
おけば、それに気をつけることで
無自覚などより安全な運転が
できるはずだ」と早期の受診を
呼びかけた。

7 DAYS SCHEDULE (2.9 → 2.15)

今週の動き

国内

- 2月9日(月) • 2025年平均と12月の毎月勤労統計調査速報(厚生労働省)
• 25年と12月の国際取引(財務省)
• 1月の景気ウォッチャー調査(内閣府)
• 1月の企業倒産件数(東京商工リサーチ)
- 2月10日(火) • 愛媛県立宇和島水産高校の実習船が米ハワイ沖で原子力潜水艦に衝突され沈没し、生徒ら計9人が犠牲となったえひめ丸事故から25年「追憶の日」式典(愛媛県宇和島市)
• 地域活性化に貢献した団体などに贈られる「ふるさとづくり大賞」表彰式(東京)
- 2月11日(水) • 水戸の梅まつり(~3月22日、水戸市)
2月12日(木) • 1月の企業物価指数(日銀)
2月14日(土) • 聖バレンタインデー
2月15日(日) • 市長選=留萌(北海道)四街道(千葉)

町田(東京)

- 競馬 共同通信杯(東京)

国際

- 2月10日(火) • 25年12月の米小売売上高(ワシントン)
2月11日(水) • 米軍が34カ国の国防トップらを招待し、西半球の安全保障について協議する会合
• 1月の米消費者物価指数(ワシントン)
• 1月の中国消費者物価指数(北京)
2月12日(木) • ベルリン国際映画祭(~22日)
2月13日(金) • ミュンヘン安全保障会議(~15日、ドイツ)
• リオのカーニバル(~21日、ブラジル・リオデジャネイロ)
2月15日(日) • 春節(旧正月)連休(~23日、中国)



ART探訪

ポーランドの巨匠 ヤン・レニツァ ポスター、アニメーション、 イラストレーション、舞台

会 場: ギンザ・グラフィック・ギャラリー
東京都中央区銀座7-7-2
DNP銀座ビル1F/B1F

会 期: 2月12日~3月26日

開館時間: 午前11時 ~ 午後7時

休 館 日: 日曜・祝日

料 金: 無料



ラビント・飛ぶ人／アニメーション映画のためのアートワーク／1962
Collection of National Museum in Poznań and Private collection, deposit
in the National Museum in Poznań ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo,
2026 G4080

斬新な表現で国際的に高い評価を受け、ポーランド派とうたわれたポーランドのポスター芸術。第2次世界大戦後の共産主義体制下、1950年代中期から社会主義アリズムに縛られることなく、新世代のアーティストによる自由な表現が推し進められる中、頭角を現したのがヤン・レニツァ(1928~2001)だ。

本展ではポスターとアニメーションフィルムのアートワークほか、特に活動初期に多く手掛けている雑誌挿絵としての風刺画や、舞台デザインやキャラクターの原画など、これまであまり紹介されてこなかったレニツァの創作もあわせて紹介する。

グリーン＆ブルー

豊かな海が戻るためには



佐々木ひろこ

ささき・ひろこ (一社) Chefs for the Blue 代表理事。フードジャーナリスト。トップシェフたちと法人を設立し、企業や自治体、財団などとともに日本の海と食文化を未来につなぐための各種事業を行う。

昨年12月26日、政府は2026年度の当初予算案を閣議決定した。水産関連予算は、2026年度当初予算の1,876億円に2025年度補正予算の1,398億円を加え、計3,274億円となった。衆議院解散・総選挙により後ろ倒しとなつたが、予算案は今後、国会審議を経て最終決定される。

特に注目されたのは、水産資源

業の漁獲量は、1984年の922万トンをピークに減少を続け、2023年には267万トンにまで落ち込んだ。この40年間で7割以上を失ったことになり、その背景には水産資源そのものの減少があると考えられている。

気候変動による水温上昇や

調査の評価・管理体制構築に向けた研究予算の増額だ。当初予算で前年度比8億円増の78億円、さらに補正予算で11億円が措置された。同時に、調査研究機関である国立研究開発法人水産研究・教育機構の運営費交付金についても、増額となる1,80億円が計上された。研究予算が軽視されがちだったここ数年の流れを反転させ、研究体制を維持できる今回の予算配分には、率直に安堵している。

「漁業・養殖業生産統計年報」

によると、日本の沿岸・沖合漁業の漁獲量は、1984年の922万トンをピークに減少を続け、2023年には267万トンにまで落ち込んだ。この40年間で7割以上を失ったことになり、その背景には水産資源そのものの減少があると考えられている。

魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに

ないのが現状だ。日本人が食べてきた約400の魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに

ないのが現状だ。日本人が食べてきた約400の魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに

ないのが現状だ。日本人が食べてきた約400の魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに



写真はイメージです

科学的根拠に基づく資源管理の強化を掲げ、2020年に改正された。しかし、その下でも研究予算は後回しにされがちだったことは否めない。それが、科学的な原因究明や研究調査は、残念ながら十分にされていないのが現状だ。

一刻も早い対策が求められる段階で、科学的な原因究明や研究調査は、残念ながら十分にされていないのが現状だ。

日本人が食べてきた約400の魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに

ないのが現状だ。

日本人が食べてきた約400の魚種のうち、資源量が把握されていないのは、一部に過ぎないことに

ないのが現状だ。